⑸　契約書作成の要否　要
⑹　落札者の決定方法　上記２の要件を満たした入札者で、本会が作成した予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。なお、入札書に記載する金額は消費税及び地方消費税を含むものとする。
5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Kosuke Nakamoto, Section Manager of Bloodstock Contract Section, Equine Department, Japan Racing Association.
⑵　Classifications of the products to be produced : 4
⑶　Nature and Quantity of the products to be purchased : Vaccine and diagnostic kit for horses
⑷　Delivery period : From January 1, 2017 through December 31, 2017.
⑸　Delivery place : As shown in the tender documentation
⑹　Qualifications for participating in the tender procedures : A, B, C or D
⑺　Time limit of tender : By 11 : 00 a.m. December 16, 2016
⑻　Contact point for the notice : Bloodstock Contract Section, Equine Department, Japan Racing Association Head Office, 6―11―1 Roppongi Minato-ku, Tokyo 106―8401 Japan, Tel 03―3591―5251

入札公告の変更

平成 28 年 10 月 26 日
国立大学法人東京農工大学学長　松永　　是
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13
○第１号
1　掲載日　平成28年10月６日
2　変更内容　購入等件名を「新事務棟賃貸借」から「新事務棟事業契約」に変更いたします。

入札公告の取消

平成 28 年 10 月 26 日
独立行政法人造幣局理事　西堤　英行
◎調達機関番号　561　◎所在地番号　27
平成28年10月７日付（号外政府調達第189号16ページ）掲載の造大第54号「①　ニッケル地金　25ｔ　②　ニッケル地金　25ｔ」の入札公告を取り消します。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
本工事は、求める技術提案を最大３提案として評価を行う「技術提案簡易評価型」の試行工事である。
平成 28 年 10 月 26 日
支出負担行為担当官
関東地方整備局長　大西　　亘
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　H28五十里ダム施設改良工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　栃木県日光市川治温泉川治地先
⑷　工事内容
放流設備工　１式
コンクリート工　約1,550㎥
アンカー工　約90本
堤体下流放流管工　１式
コンクリート工　約1,100㎥
アンカー工　約190本
堤体工　１式
堤体削孔工　約26m
コンクリート工　約130㎥
取水設備工　１式
コンクリート工　約660㎥
アンカー工　約1,130本
構造物撤去工　１式
仮設工　１式
⑸　工期　契約締結の翌日から平成31年３月29日まで。
⑹　使用する主要な資機材　コンクリート　約3,450㎥、鉄筋　約50ｔ
⑺　本工事は、入札時に技術提案［ＶＥ提案］を受け付けるとともに、「工事全般の施工計画」を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する入札時ＶＥ方式［総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）］の工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑻　本工事は資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては関東地方整備局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑽　本工事は、競争参加資格確認資料の作成にあたり設計業務成果を閲覧に供する試行工事である。なお、閲覧の対象者は本工事の入札参加希望者であり入札説明書を入手した者とする。（閲覧方法等の詳細は入札説明書による。）
⑾　本工事の完成時の工事成績評定の結果が65点未満であった場合、当該工事成績評定通知書の通知月から起算して１年間に行われる関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）の発注する工事の入札において、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行対象工事である。ただし、事故減点は原則適用外とする。
⑿　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、入札日から過去２年以内に70点未満の工事成績評定を通知された関東地方整備局が発注し完成した工事がある者に対して、現場代理人と監理技術者の兼務を認めないこととする試行対象工事である。なお、5⑻で定める監理技術者とは別に配置する技術者とも兼務を認めない。
⒀　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する者に対して実施する工事完成後の工事コスト調査において、工事コスト調査結果の内容と、低入札調査時の重点調査の内容が著しく乖離した場合においては、施工体制台帳の確認やヒアリングの実施等を行い、乖離理由を検討したうえで場合によっては工事成績評定を減ずる試行対象工事である。なお、工事コスト調査の内訳については、工事コスト調査終了後関東地方整備局又は鬼怒川ダム統合管理事務所のホームページにより公表する。
⒁　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。
⒂　本工事は、総価契約単価合意方式の対象工事である。
本工事では、契約変更等における協議の円滑化に資するため、契約締結後に、受発注者間の協議により総価契約の内訳としての単価等について合意するものとする。
また、本方式の実施方式としては、イ「単価個別合意方式」（工事数量総括表の細別の単価（一式の場合は金額。ロにおいて同じ。）のそれぞれを算出した上で、当該単価について合意する方式）ロ「包括的単価個別合意方式」（工事数量総括表の細別の単価に請負代金比率を乗じて得た各金額について合意する方式）があり、受注者が選択するものとする。ただし、受注者が「単価個別合意方式」を選択した場合において、協議の開始の日から14日以内に協議が整わないときは、「包括的単価個別合意方式」を適用するものとする。
なお、受注者が「包括的単価個別合意方式」を選択したときは、契約締結後14日以内に、契約担当課が契約締結後に送付する「包括的単価個別合意方式希望書」に、必要事項を記載の上、当該契約担当課に提出するものとする。
その他本方式の実施手続は、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」によるものとする。
⒃　本工事は、現場の問題発生に対して迅速な対応を行う「ワンデーレスポンス」を実施する工事である。
⒄　本工事は、公共工事の品質確保及び円滑な事業執行を目的として、発注者、設計者及び施工者の三者が工事着手前等において一堂に会して、事業目的及び設計思想・条件等の情報の共有並びに施工上の課題並びに新たな技術提案に対する意見交換等を行う「設計・施工技術連絡会議」の設置対象工事である。